









支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 	係長 **	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検収者	


起票日	令和 6年 4月 16日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 5年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	
予算区分	0 現年度		

金額	3,412 円	控除	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	22 回		雇用 保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	600,000 円		そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	531,220 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	68,780 円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件名 資料費 令和5年度電子複写機使用料金 (10~3月分)

摘要


支払方法	21 現金払	支払希望日	令和6年 4月26日
住所			
名称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人			
債権者番号			

領収住所		領収印	
領収氏名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		

上記の金額を領収しました。

支払済

令和6年 4月26日
泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認


001

負担行為番号

05-002563

伝票番号

05-024988

整理番号




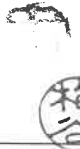



05-000008-22

呼出番号

00587341



05 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和6年4月12日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 市民クラブ
代表者名 丸谷正八郎



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	3,412円		
内 訳	令和5年度電子複写機使用料金(10~3月分)		
支払先	(株)イノウエ商事		
予算科目	資料費	交付残額	68,780円
使用者名	市民クラブ		

請求書 登録番号 T9120101042177



市民クラブ

取引先コード	年月日	伝票番号
9999-99	R6.4.12	899653-1

様 22

JOINTEXコード/品名	製品品番/品名	数量	単位	単価	金額	備考
*	11 令和5年度デジタル複合機使用料金(10~3月分)	3,878.00	枚	0.80	3,102	売上
摘要		(内消費税等)		明細合計	3,102	検 印
取引銀行		(10%対象)	3,412	消費税額	310	
				伝票合計	3,412	

「※」は軽減税率対象であることを示します。

領収証

市民クラブ

様

No. _____

★

75412-

但

200-11'

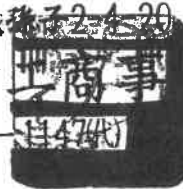
R6年4月20日

上記正に領収いたしました

大阪府泉大津市我孫子2-4-20

株式会社 イノウエ

電話0725-23-14740



内 訳

税抜金額










消費税額等(%)

コクヨ ウケ-6N

登録番号 T9120101042177

内 訳	税率	金額(税法・税込)	税率	
	%	消費税額等	%	

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検取者	


起 票 日	令和 6年 4月 16日	所 属	080100 市議会事務局	
年 度	令和 5 年度	会 計	01 一般会計	
科 目	款	01 議会費	予算区分	0 現年度
	項	01 議会費		
	目	01 議会費		
	事 業	040000 議会調査研究事業		
	節	18 負担金、補助及び交付金		
	細 節	90 その他		
	細々節	06 政務活動費		

金 額	65,100 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	23 回	控 除	雇用保険料	0 円
負 担 行 為 額	600,000 円		そ の 他	0 円
支 出 命 令 済 額	596,320 円		控 除 額 合 計	0 円
負 担 行 為 残 額	3,680 円		請求書番号	
源泉支払内容	*****			被服貸与台帳記載確認
				通勤経路及び金額確認

件 名 旅費 3/25~3/26 北海道(ニセコ町、旭川市 外)行政視察

摘 要

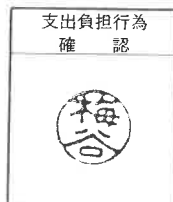
支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和6年 4月26日
住 所			
名 称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
役職等/ 氏名			
銀行/ 口座			
口座名義人	債 権 者 番 号		

領 収 氏 名	住 所	領 収 印
市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		

上記の金額を領収しました。

支 払 済

令和6年 4月26日
泉大津市 会計管理者 あて



001

負担行為番号
05-002563

伝票番号
05-024990

呼出番号

整理番号








05-000008-23



00587343

05 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

会 6.4.18


供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和6年4月12日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 市民クラブ
代表者名 丸谷正八郎 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	65,100円		
内 訳	3/25~3/26 ニセコ町役場(北海道虻田郡ニセコ町富士見55) 旭川市役所(北海道旭川市7条通9丁目)外 行政視察 旅費		
支払先	朝比奈 大貴		
予算科目	旅費	交付残額	3,680円
使用者名	朝比奈 大貴		

令和5年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	朝比奈 大貴				
出発・帰庁年月日	出発 令和6年3月25日		帰庁 令和6年3月26日					
出張先(順路)	佐々木ファーム(北海道虻田郡洞爺湖町字成香78)、ニセコ町役場(北海道虻田郡ニセコ町富士見55)、旭川市役所(北海道旭川市7条通9丁目)、石坂ファーム(北海道旭川市東旭川町旭正404)							
目的及び用件	農業の現状について(農場の現地視察含む)							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線)	km			円	円	円	円	円
関西空港		720						720
" (飛行機)		peachMM101便 (シンプルピーチ)						
新千歳空港		13,860						13,860
" (JR千歳線・室蘭本線)	2.6							
南千歳								
" (JR千歳線・室蘭本線)	120.9		特急料金 (北斗)					
洞爺		2,880	2,360					5,240
" 								
倶知安		送迎車による移動						
" (JR室蘭本線)	93.0							
札幌								
" (JR室蘭本線)	136.8		特急料金 (カムイノ自由席)		1泊	2日		
旭川		4,840	1,830	15,000	7,000			28,670
" (JR室蘭本線)			特急料金 (カムイノ自由席)					
札幌		3,650	1,830					5,480
" (JR室蘭本線・千歳線)								
新千歳空港								
" (飛行機)		peachMM118便 (シンプルピーチ)						
関西空港		18,910						18,910
" (南海本線)								
泉大津		720						720
(線)								
(線)							計	73,600
(線)		※73,600円のうち65,100円を政務活動費交付請求する。						

主管課用

令和5年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	市民クラブ	氏名	朝比奈 大貴					
出発・帰庁年月日	出発	令和6年3月25日	帰庁	令和6年3月26日				
出張先(順路)	佐々木ファーム(北海道虻田郡洞爺湖町字成香78)、ニセコ町役場(北海道虻田郡ニセコ町富士見55)、旭川市役所(北海道旭川市7条通9丁目)、石坂ファーム(北海道旭川市東旭川町旭正404)							
目的及び用件	農業の現状について(農場の現地視察含む)							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線)	km			円	円	円	円	円
関西空港		720						720
" (飛行機)		peachMM101便 (シンプルピーチ)						
新千歳空港		13,860						13,860
" (JR千歳線・室蘭本線)	2.6							
南千歳								
" (JR千歳線・室蘭本線)	120.9		特急料金 (北斗)					
洞爺		2,880	2,360					5,240
" 								
倶知安		送迎車による移動						
" (JR函館本線)	93.0							
札幌								
" (JR函館本線)	136.8		特急料金 (カムイノ自由席)		1泊	2日		
旭川		4,840	1,830	15,000	7,000			28,670
" (JR函館本線)			特急料金 (カムイノ自由席)					
札幌		3,650	1,830					5,480
" (JR室蘭本線・千歳線)								
新千歳空港								
" (飛行機)		peachMM118便 (シンプルピーチ)						
関西空港		18,910						18,910
" (南海本線)								
泉大津		720						720
(線)								
(線)							計	73,600
				※73,600円のうち65,100円を政務活動費交付請求する。				

右の金額領収いたしました。

令和 年 月 日

泉大津市会計管理者 殿

金額	¥ 65,100
----	----------

職名 市民クラブ

氏名 朝比奈 大貴



領収書
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。
This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名
RECEIVED FROM

金額 ￥13,860 (税込) inc
THE SUM OF

明細 2024/03/15 クレジット支払 ￥13,860
FORM OF PAYMENT Credit Card Payment

但し
IN PAYMENT OF

航空券, 座席指定・受託手荷物代, 保険料 として

(ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。また、「チケットガード」につきましては、AWPチケットガード少額短期保険株式会社で引受確認を行った後配信されます「保険契約確認証(兼領収証)」上で領収証を発行致しますのでそちらをご確認ください。万一、お引き受けできない場合には、保険料相当額を返還いたします。)

TICKET, SEAT ASSIGN AND CHECKED BAGGAGE, INSURANCE FEE
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号 RWJEWQ
BOOKING REFERENCE

予約日時 2024/03/15 (Fri)
BOOKING DATE 12:42

備考

Remarks

金額 ￥13,860 (税込) inc
THE SUM OF

消費税対象(10%) ￥13,860

Subject to consumption tax(10%)

うち、消費税 ￥1,260

tax

領収書
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。
This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名
RECEIVED FROM

金額 ￥18,910 (税込) inc
THE SUM OF

明細 2024/03/15 クレジット支払 ￥18,910
FORM OF PAYMENT Credit Card Payment

但し
IN PAYMENT OF

航空券, 座席指定・受託手荷物代, 保険料 として

(ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。また、「チケットガード」につきましては、AWPチケットガード少額短期保険株式会社で引受確認を行った後配信されます「保険契約確認証(兼領収証)」上で領収証を発行致しますのでそちらをご確認ください。万一、お引き受けできない場合には、保険料相当額を返還いたします。)

TICKET, SEAT ASSIGN AND CHECKED BAGGAGE, INSURANCE FEE
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号 RBVQR3
BOOKING REFERENCE

予約日時 2024/03/15 (Fri)
BOOKING DATE 12:54

備考

Remarks

金額 ￥18,910 (税込) inc
THE SUM OF







消費税対象(10%) ￥18,910

Subject to consumption tax(10%)

うち、消費税 ￥1,719

tax

□決 裁 ■供 覧

受発記号・番号				收受年月日	令和6年4月25日	
差出名		市民クラブ 朝比奈 大貴				
あて名		泉大津市議会議長			提出期限	
收受文書の記号				收受文書の日付	令和6年4月25日	
件名		報告書				
議長		副議長	事務局長	次長	合 議	
						
主 管	次長補佐兼 議事調査係長	次長補佐兼 庶務係長	主査	主査		
				/		

処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項

日 時：令和6年3月25日（月）～令和6年3月26日（火）

出張先：(1)佐々木ファーム（北海道虻田郡洞爺湖町）
 (2)ニセコ町役場（北海道虻田郡ニセコ町）
 (3)旭川市役所（北海道旭川市）
 (4)石坂ファーム（北海道旭川市）

目 的：(1)有機農法の現状把握
 (2)地域通貨の導入状況について
 (3)旭川市における第1次産業の現状
 (4)本市へ納入されている有機米の生産状況

会派代表



報 告 書

令和6年4月25日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 市民クラブ

出張者氏名 朝比奈 大貴



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時 令和6年3月25日(月) 26日(火)
2. 出張先
 - (1) 北海道洞爺湖町
佐々木ファーム
 - (2) 北海道ニセコ町
ニセコ町役場
 - (3) 北海道旭川市
旭川市役所
 - (4) 北海道旭川市
石坂ファーム
3. 目 的
 - (1) 有機農法の現状把握
 - (2) 地域通貨の導入状況について
 - (3) 旭川市における第1次産業の現状
 - (4) 本市へ納入されている有機米の生産状況
4. 報告事項 別紙添付

報告事項

1 北海道洞爺湖町 佐々木ファーム視察

(1) 佐々木ファームについて

北海道洞爺湖町にて肥料や農薬を用いない循環型農業法を展開されている。1907年（明治40年）、曾祖父の代に同地へ入植。14町の面積（東京ドーム約3個分）規模を有機農法で栽培している農家は非常に少ない。自然エネルギーを活用した天然の冷凍庫「アイスシェルター」を有する。保存された野菜は自身が凍ることのないように糖度を上昇させる「糖化現象」を起こすので、それにより甘い野菜を生産することを可能にしている。

(2) 循環型農業を展開する上での課題

通常の慣行農業に比して、大きな労力が必要となる（雑草の除去作業ひとつを取っても、農薬を用いないため）。その労力に対するコスト、そしてそれらに見合う利益を生み出すことが出来るかが課題であり、現状、非常に厳しい状況にある。過去から現在、生産物の販売単価に関して大きな変化がないのに対し、有機苗土の価格が上昇し続けたりしている。

また、現在同ファームは有機JAS認証を取得していない。非取得の農家に対しては、同じ有機農法で営んでいる農家であっても行政による補助が非常に少ない。有機農法を軸に据えた農家育成のためには、画一的な方法で有機農法をカテゴライズし補助の判断基準にするという切り口だけでなく、各農家の状況に応じた補助体制の確立も必要であると考えます。

(3) コメ以外の生産農作物の販路拡充に向けての意見

現在、本市においては「持続可能な農業の推進と安定的な食糧の供給・確保に向けた連携に関する協定書」を各自治体と締結している。現在の食材品目はコメのみであるが、2024年（令和6年）1月に開催された、市議会第1回定例会一般質問において、「安全・安心な食糧の安定的確保に関する構想における今後の多様な発展性について」という質問を実施した。その中でコメ以外の農産物への対象拡大についても触れたので、その観点でも有機農法を営む同ファームに対しヒアリングを行った。

寒冷地である北海道では生産した野菜をどのように保管するかが課題である。故に野菜を保存している農家は少ない。コメと違い出荷できる時期も限られている。比較的に日持ちするイモなどは都合が付きやすい。逆にキャベツなど日持ちするのが難しい。生産地のニーズとしては、生産時期に出せるものをだしたい。それが消費地のニーズと合致するか調整が必要。ニンジンなど、調整があればトン単位で用意出来る品目も存在する。

2 北海道ニセコ町 町役場訪問

(1) 町長及び民間事業者と面談と地域通貨概要

ニセコ町長、片山健也氏と非営利株式会社 e u m o 創業者、新井和弘氏と面談。現在ニセコ町で取り組んでいる地域通貨 e u m o の現状についてヒアリングを実施。共感コミュニティ電子通貨 e u m o の理念は「共感」「共助」。e u m o はニセコ町内加盟店で使用可能な電子通貨で、単位は n i k o で $1 n i k o = 1 円$ で交換が可能。利用期限は3か月で、経済循環を促すことを大きな目的としている。使いきれずに期限が切れてしまった e u m o は、全額ニセコ町の子どもたちがチャレンジする事業に用いられる。旅先ですぐに使えるこの e u m o を返礼品とした、ふるさと納税制度「e 旅納税」も行われている。

(2) 当該地域通貨運用から得た知見

全国的に地域通貨導入の動きはあるものの、学びとして重要視するのは「共感を広める社会」を創るということと「稼ぐ力」を自治体が持つという点。1点目の学びにおいては、ニセコ町は「豊かな自然景観と環境を将来にわたって守り、継承してゆく」ということを町の方針としており、それに賛同、共鳴する関係人口の創出を狙っている。これは個人の利益を生むことだけを目的としたものではなく「何とかしたい」と共感力を生むテーマを設定することによって、その点を更に広げ「共感がなぜ重要なのか」という教育テーマに踏み込むことも出来る、非常に良いメッセージを掲げていると感じた。2点目の学びにおいては、自治体の財政構造を根本から考えなおすことにもつながる。現在の地方自治体の歳入の大部分は地方交付税交付金などの中央政府もしくは府などの自治体による補助が中心である。自主財源を拡張するという意味で「自治体が稼げる」ようにならねばならないことは明白である。まちづくりの、地域づくりの志に共感してもらい通貨を交換してもらおう。交換された通貨を用いて、購入者はまち

づくりに参画してもらう。そして交換された日本円は、自治体が収入として確保し、これを更に地域活性化や子ども育成のための行政手段「のみに使うのではなく」会社を設立する、もしくは出資・投資するような「民間会社」のセンスを培っていくことで、また新たな収入を確保していくというスキームを確立する。財源を極力自主化する方向に向かってアクションを起こしていくことが真の地方分権の機運醸成のために必要な要素であると考えている。

3 北海道旭川市における第一次産業の状況について

「泉大津市と旭川市との農業連携協定」を2023年（令和5年）8月に締結し、泉大津市の学校給食への旭川産米提供が実施される（令和5年度契約分：20トン、令和6年度契約分30トン予定）。それにあたって、産地の一次産業の現状についてヒアリングを実施した。水稲の作付面積は5680ヘクタール。50万人の人口が1年間自給自足可能な量を在庫として所持している。水稲に関しては作付面積、収穫量ともに道内1位であり、農産物生産額は140億円に達している。そのうち、有機農業従事者は市農政部が把握している数値で13名（令和5年）。そのうち、有機JAS認証取得者は8名。水稲に関しても有機米生産者の割合は全体比0.2%。しかし、令和4年は2者：約20ヘクタール、令和5年は3者：約25ヘクタール、令和6年は12者：約56ヘクタールと大幅な増加が見込まれている。これには、本市と締結した協定の効果も大きいと、農政部担当者は話している。安定した供給先確保、販路の存在が新規参入を促しているという実情を認識した。

4 北海道旭川市 石坂ファーム視察

今回視察させて頂いた石坂ファームは1919年（大正8年）に入植され、現在経営主は5代目にあたる。水田は移植栽培中心で複数品種の作付を実施している。作付面積は67.8ヘクタールで、そのうち水稲は52ヘクタール（東京ドーム約11個分）。有機JASと特別栽培米を併せて27.5ヘクタールの作付面積を持つことが大きな特徴で、先述の協定に基づく本市へのコメの提供を担っている。本市と締結した農業連携協定における影響については、本市への売却分売上については農協への手数料とは別に、農家に直接入る形になっており、生産者の利益にも大きく結びついている現状を把握するに至った。

5 総括

2日間にわたって道内における一次産業並びに地域活性化に関する先進事例と、本市が締結した協定内容の実態について調査をすることが出来た。各項目で示したように、現在の各事業の更なる発展性を認識することが出来たので、これらをしっかりと議員活動並びに政治活動に活かして本市発展のためにより一層行動していく所存である。

以上